

要請番号 (JL03318B02)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
中華人民共和国	G157 日本語教育		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

科学技術部

2) 配属機関名 (日本語)

盤州市第十一中学

3) 任地 (貴州省 盤州市) JICA事務所の所在地 (北京市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機鉄道 で 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

貴州省の省都、貴陽市から高速列車で1時間の盤州市にある2013年9月創立の公立高校。全校生徒数 約3500名、教職員数約260名。音楽・体育・美術・舞踏・日本語教育を学校の看板教育として掲げている。盤州市はかつては石炭の町として栄えていたが、2017年5月の高速鉄道の開通を機に、44の少数民族が暮らす同市の特性を生かし観光資源による街づくりを進めており、現在開発が進んでいる。しかしいまだに市内に暮らす外国人はほとんどおらず、外国人観光客も少ないことから、同校が国際交流を行える機会はほぼない。同校の生徒は周辺の農村出身者が多く、ほとんどが校内にある寮で暮らしている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

日本語教育は2014年3月から開始。現在高校1年生340名、高校2年生240名、高校3年生40名が日本語を第一外国語として学習している。日本語教育を開始して4年目であるが、大都市や他の日本語教育機関から隔離された立地であることから、日本語教育に関する情報が乏しく、中国人教師のレベルも皆N2に留まっている。中国人教師は皆大変熱心でSNSなどで他の地域の教師に質問を投げかけたりしているが限界があり、今回ボランティアの要請がなされた。学校は今後も日本語教育を推進・拡大していきたいと考えている。主任を含む教師の内2名が大学時代の教師が青年海外協力隊(日本語教育)であったことからボランティア事業を高く評価しており、今度は同僚としてボランティアと一緒に働けることを心待ちにしている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 作文・会話・聴解を中心とした授業(週10-12コマ程度)
2. 生徒の学習意欲向上を目的とした課外授業および文化紹介イベント等の実施
3. 同僚教師の日本語教授能力向上支援
4. スピーチコンテストおよび作文コンクール等に参加する生徒の指導

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教科書『標準日本語』(人民教育出版社)、LL教室、PC、プロジェクター等

4) 配属先同僚及び活動対象者

中国人日本語教師5名(男性1名・女性4名、20代4名・30代1名、実務経験0-4年、全員日本語能力試験N2合格)

生徒:高校1年生-3年生 約600名 ゼロ初級開始

5) 活動使用言語

中国語

6) 生活使用言語

中国語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒） 備考：同僚教師が大卒であるため

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（-3～30℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】